

#### 議案4 WTC 投票方法の変更案について

日本テザー協会は2007年7月3日にブーケットで行われたテザーワールドカOUNシルで、世界テザー協会規約およびクラスルール変更のために加重投票方式を採用することを提案しました。

現在の投票方法は各国、各地区がそれぞれ1票の投票権を持ち、10地区のうち3分の2以上の賛成で可決されることになっています。投票権の配分は次の通りです。

北米 1票  
イギリス 1票  
ヨーロッパ 1票  
日本 1票  
豪ニューサウスウェールズ州 1票  
豪ビクトリア州 1票  
豪南オーストラリア州 1票  
豪西オーストラリア州 1票  
豪ノーザンテリトリー州 1票  
豪クイーズランド州 1票

日本から提案した投票方法の変更提案は次の通りです。

最も少ない会員数の国または地区が1票を持ち、他全ての国または地区は会員数に比例した追加投票権を持つ。

(例)

国または地区	会員数	投票権
A	20	1
B	50	2.5
C	80	4

ワールドカOUNシルは日本からの提案を採用し、加重投票方式を採用することに賛成か反対かの投票を各国各地区で行うことになりました。

この提案への投票には世界テザー協会規約17とクラスルールB4の現行の条項を用い、10地区のうち3分の2以上賛成が必要となります。

今回の提案が承認されると、各国各地区の会員数はその年の11月にエグゼクティブセクレタリーに報告された会員数が適用され、その後この投票権で投票提案が採決されます。各国各地区の全ての加重投票権はその投票に対して賛成か反対かのいずれかになります。提案が承認され有効となるためには加重投票権の3分の2が必要となります。

クラスルールと規約は変更に伴い修正されることとなります。

参考

Summary of Tasar Class information submitted to ISAF

Members	2002	2003	2004	2005	2006
Australia	223	230	239	189	186
Canada	23	28	25	29	25
Japan	67	70	91	74	72
UK	73	73	77	100	100
US	33	30	30	21	28
Total	419	431	462	413	411
Boats built	60	48	53	63	76